

明けましておめでとうございます



新年早々、Disruption(断絶・分裂)という不気味な言葉が頻繁に聴かれます。
この分断の酉年をどのように飛び跳ねていけばいいのでしょうか？



鳥瞰する...ドローンの登場で空撮画像が増え、感動シーンが沢山見られるようになりました。空から全体を俯瞰すると気分までが広く大らかになるようです。日本人はこれまで虫の目で木目細かなモノ作りに邁進してきました。それはそれで大切ですが全体を見渡すことで、新たな世界も見えてきます...”木(重箱の隅)ばかり見て、森(業界動向や世界の動き)を見ず“に陥らないことが大事です。



トリ合わせる...分断の時代だからといって、単独では人も国家も成り立ちません。逆に新たな組み合わせ(アライメント)を模索することによって、過去に捕らわれない新たな発見や発想が生まれ、それがイノベーションと新たな価値創造に繋がります。そのような取り合わせを調和させながら適応できるのが日本人の長所でもあります。このアドバンテージを活かして分断を最小限に食い止める志・知・道が大事です。



トリあえずヤル...一時「とりあえずビール」が大いに流行りました。日本人の他人を慮る気持ちが生んだ国産ブランド(?)です。今では健康を気にする人や個人嗜好を主張する人も次第に増えていますが、無理に我慢するというべきことを言わないのだけは止めましょう。単に横並びで迎合するのではなく、価値があると信じたことは積極的に発信し、スピードをもって機敏に行動に移し、最後までやり抜くことが大事です。

本年も、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社 アンダーナ 代表取締役社長 山本 哲朗